

インテリアで イギリス生活をもっと楽しむ!

Vol. 1 インテリアにこだわる国、イギリス

はじめまして、この1月よりインテリアのコラムを書かせていただきます。インテリアデザイナーの齊藤洋子と申します。

新年を迎え、新しい年への希望に溢れる時期ですね。私も皆様のイギリス生活がインテリアでもっと楽しくなるようなお話を伝えていきたいと思っております。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



さっそくですが、皆様は「イギリスのインテリア」と聞くと何を思い浮かべますか？

私事ですが、渡英前は「アンティーク家具に花柄のカーテン」というイメージを持っておりました。もちろん実際はそれだけではありません。モダンなインテリアも意外と多く、何よりそれぞれのスタイルが個性的で多様だということが印象的でした。考えてみれば、ロンドンには様々な人種やバック・グラウンドをお持ちの方々が住んでいます。一人一人が違うように、個性があるインテリアが多いと思いました。さらに、古い建物の内部が見事に改装され今も使われていることにも驚きました。街並みは18世紀の佇まいなのに、インテリアは21世紀らしく、まるで

タイムトリップした気分になります。古いものと新しいものをうまく融合させています。

インテリアを楽しんでいる英国のお宅に呼ばれると、インテリアの話題で大いに盛り上がります。家主の目が輝き、惜し気もなく家中を披露してくださいます。あるお宅では、「椅子は祖母から受け



おすすめインテリアアイテム

「テーブルランプ」

居心地のいいインテリアを作るために、照明は重要なポイントです。簡単にできるのは低い位置に照明を持ってくること。すると落ち着いた雰囲気が作れます。その際に大活躍するのがこのようなランプです。写真のようにアームチェアやソファの横にサイドテーブルを置きその上にテーブルランプを置くと、語らいや読書の際にもとても便利です。まるでオブジェのように美しいベース（本体）や好きなファブリックで作れるランプシェードもあり、お好きなデザインで世界で一つのランプを作ることもできます。ちょっとしたもので雰囲気を大きく変えるならテーブルランプがおすすめです。お取り扱いもございますので、どうぞお気軽にお問い合わせ下さい。



YOKO SAITO

インテリアデザイナー
ロンドン在住



日英両国でのインテリアデザイナーとしての経験を生かし、それぞれの良さを合わせたオリジナルのスタイルを提案している。趣味はアートミュージアムとお屋敷巡り。自身のHPでブログも執筆中。

www.yokosaito.co.uk